

農業委員会委員の募集について～農地利用の最適化を推進します～

つがる市農業委員会委員の任期が令和3年2月10日までとなっています。そのため、下表のとおり農業委員会委員になる方を募集します。 ※平成28年に農業委員会委員の選任方法が選挙制から任命制に変わりました。

つがる市農業委員会委員募集要項

募集内容	<p>①募集人数 36人（うち中立委員1人以上を含む） ※法令により、認定農業者等が農業委員会委員の過半数を占めること、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない中立委員（非農家委員）を1人以上含めること、年齢および性別に著しい偏りが生じないように配慮しなければならないこと等の規定があります。</p> <p>②任期 令和3年2月11日～令和6年2月10日（3年間）</p> <p>③身分 つがる市特別職非常勤職員</p> <p>④報酬 月額25,000円</p>
主な業務内容	<p>①農地の権利移動等に係る申請地の現地確認</p> <p>②農地の権利移動等の申請の審査・許可決定等のための会議に出席</p> <p>③遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地の利用集積、新規就農の支援活動等</p> <p>④農地中間管理機構との連携活動</p> <p>⑤その他農業委員会が必要とする活動等</p>
対象者	<p>農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方。 ただし、次に該当する方は除きます。</p> <p>①満20歳未満の方（令和3年2月11日時点）</p> <p>②破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方</p> <p>③禁錮以上の刑に処せられその執行を終えるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方</p>
推薦および応募方法	<p>所定の申込書に必要事項を記入のうえ、推薦を受ける方または応募する方の住所を確認できる書類（住民票または運転免許証等の写し）を添付して、持参または郵送により農林水産課まで提出してください。</p> <p>①申込書様式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【様式1】農業者による推薦（農業者3人以上の連名による推薦） ・【様式2】法人、団体等による推薦 ・【様式3】個人による応募 <p>②受付期間 9月1日(火)～9月25日(金) 必着 ※申込書を持参される場合は、平日9時から17時までに提出してください。 ※推薦および応募の状況、応募者、推薦を受ける方（各住所を除く）および推薦する方の情報は、9月中旬から随時、市ホームページで公表します。</p>
申込書の入手方法	ホームページからダウンロードできるほか、以下の窓口にも備え付けております。農林水産課（市役所2階 窓口⑬）、農業委員会事務局（市役所3階 窓口⑳）、各出張所
選任方法	関係者からの意見聴取その他候補者の選考に必要な措置を講ずることにより候補者を選考し、つがる市議会の同意を得て、つがる市長が任命します。

【申し込み・問い合わせ先】〒038-3192 つがる市木造若緑61-1
農林水産課 電話42-2111（内線413）

広報つがる7月号（No.223） 訂正とお詫び

12ページ「皆さまの善意が寄せられています」の中で、寄贈いただいた会社名に誤りがありました。正しくは以下のとおりです。

ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びするとともに、訂正させていただきます。

誤 (株)総和技術研究所青森事務所
正 (株)相和技術研究所青森事務所

市税等は納期内に納めましょう

8月

右記の納期限となっています。

□座振替日は8月31日です。
□座振替で納付している方は、□座残高の確認をお願いします。

「市・県民税」第2期
「国民健康保険税」第2期
「後期高齢者医療保険料」第2期
「介護保険料」第2期
「住宅使用料」
「公共下水道使用料」
「農業集落排水処理施設使用料」
「利用者負担額（保育料）」

【問い合わせ先】収納課 電話42-2111（内線226）

9/10～9/16は「自殺予防週間」です こころのストレスはありませんか

誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現に向け、市では相談事業やこころの健康づくり事業など、みんなが安心して暮らせる地域を目指して、自殺予防活動に取り組んでいます。

自殺は、その多くが追い込まれた末の死といわれます。今般の新型コロナウイルス感染症に関連して、生活の困窮やストレスを抱え心身に不調をきたすなど、自殺の危険性が高まっている方も少なくないと考えられます。よく眠れない、食事がおいしくない、気持ちが落ち込むなど、こころの不調を感じることはありませんか。

こころの健康づくり講座

全国的にも注目されている、大規模な健康調査「弘前市岩木健康増進プロジェクト」に参加されている井原先生をお迎えし、自殺の危険性を高める要因のひとつである「うつ病」について学びます。

開催日時 9月3日(木) 13時30分～15時

場 所 つがる市民健康づくりセンター

講座内容 1 紙芝居「米ばあさんとゆかいなななかま」
～うつ病になった米ばあさんのお話
つがる市精神保健福祉ボランティア
「エールの会」

2 講演「これって、うつ病？」
～高齢者のうつを学ぼう
弘前大学大学院医学研究科
社会医学講座 教授 井原 一成 氏

定 員 先着30人

電話にて8月31日(月)までに申し込みください。
定員になり次第、締め切らせていただきます。

【申し込み・問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111 (内線306)

こころのストレスを知りましょう

ストレスを過度にためず、うまくつきあっていくには、まずストレスの状態を知ることが大切です。次のサイトでは、ストレスとのつきあい方について知ることができます。



みんなのメンタルヘルス総合サイト (厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/first/first02.html>

つらいときには・・・

誰かに相談してみよう

健康推進課では、随時、健康相談やこころの相談に応じています。新型コロナウイルス感染症対策として、下記のサイトでは、自分に合った支援先情報を手軽に検索できます。



新型コロナウイルス感染症対策支援情報ナビ(内閣官房)
<https://corona.go.jp/info-navi/>

運転を続けるための教室 ～いつまでも安全運転で生き生きとした人生を～

まだまだ安心して安全に運転を続けたい！と思っているみなさんの参加をお待ちしております。

日 時 9月5日(土) 13時～16時(受付開始12時30分)

場 所 生涯学習交流センター 松の館

参加費 無料

対象者 市内の概ね65歳以上の方 ※先着30名

・運転を続けられるか心配している方 ・これからも運転を続けたい方

受付期間 8月17日(月)～8月28日(金) 8時30分～17時 ※平日のみ

内 容 ①身体機能・運転能力のチェックと、その結果・評価

②安全運転・交通事故防止についてのミニ講話

③安全運転のための体操、安全運転のための身体の使い方

講師、実技指導……青森県理学療法士会、つがる警察署

★つがる警察署による相談コーナー(運転免許返納、交通安全等)もあります

留 意 点

①運動しやすい服装・運動靴でお越しください。また会場内は適宜換気を行いますので、暑さ・寒さの調節ができるようにしてください。

②汗拭きタオル・飲み物、筆記用具は各自でご持参ください。

③感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。体調が悪い方・当日熱がある方はご遠慮ください。

④台風等の気象状況、また感染症等の発生状況により本教室を中止する可能性もありますがご了承ください。

【申し込み・問い合わせ先】

つがる市地域包括支援センター 電話69-7117 FAX46-3340 メール tsushihoukatsu@iris.ocn.ne.jp

